

編集後記

リコーテクニカルレポートも29号を数えるに至りました。企業広報の一環として技術紹介の取り扱い方には議論もありますが、多くの方々にリコーの技術の一側面をご覧いただき、将来にわたるご支援を頂きたいと思っています。

本号での新しい試みとしては表紙を含め全編再生紙率を100%とし、印刷に大豆インクを使用しました。（裏表紙にリサイクルペーパーマークとSOY INKロゴ表示してあります。）また、本誌では数年来執筆/編集時からのPDF化をすすめていたものの遡って発刊初期（6号まで）の収録までには至っていませんでしたが本号にてバックナンバーを全て収録完了し添付CDといたしました。これにはAdobe Acrobat6.0の再圧縮機能を使っています。全ファイルを添付CD一枚に収めることが可能となりWeb掲載用としてもより適したコンテンツになっています。

(熊野勝文)

RICOH TECHNICAL REPORT NO.29 2003

編集委員長	株式会社リコー研究開発本部	熊野 勝文
事務局	株式会社リコー研究開発本部事業企画室	永井 清登(Web担当) 進藤 由貴 斉藤 泰弘
発行日	2003年12月1日	
発行	株式会社リコー研究開発本部 〒224-0035 神奈川県横浜市都筑区新栄町16-1 TEL 045-593-3411 Fax 045-593-3482 URL http://www.rioh.co.jp/	
発行責任者	酒井 清	
印刷	日経印刷株式会社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-15-5	

非売品 禁無断転載 本誌に関するご照会は事務局までご連絡ください